

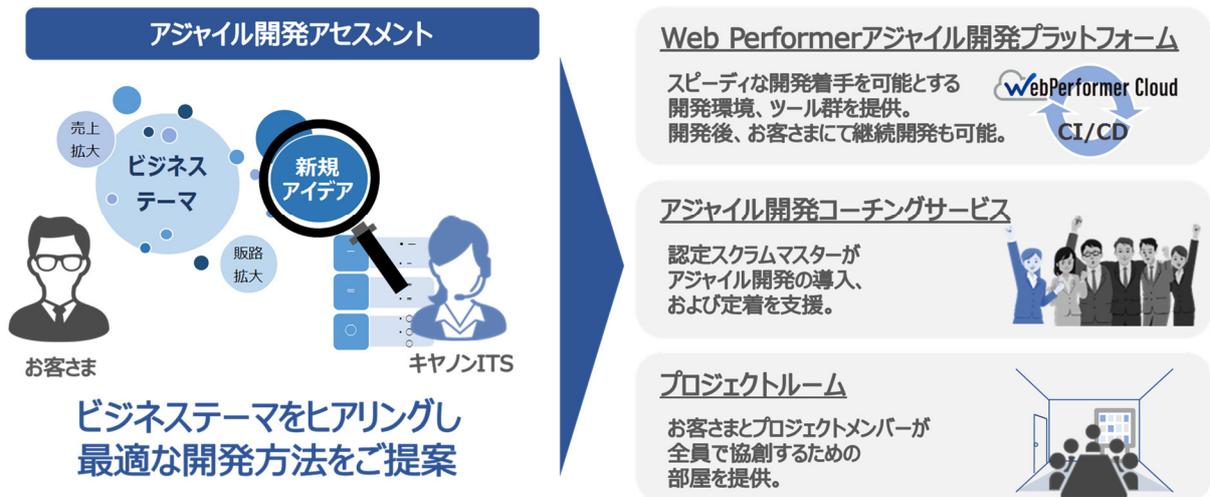
**内製開発を中心とした企業のデジタルビジネスシフトを加速させる
Web Performer アジャイル開発支援サービスを提供開始**

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金澤 明、以下キヤノン ITS）は、株式会社日立製作所（本社：東京都千代田区、執行役社長兼 CEO：東原 敏昭、以下日立製作所）と連携し、Web Performer アジャイル開発支援サービスを 2020 年 6 月 15 日から提供開始します。

デジタルトランスフォーメーション時代では、ビジネス環境の変化に俊敏に対応することが必要です。そのため、システム開発を行うにあたり、従来のウォーターフォール型開発スタイルのベースとなる上流工程で定義した要求を普遍的なものとして捉える「要求の固定」を前提とせず、常に化する状況の中では要求と優先順位は流動的なものと捉えて「評価と改善」を繰り返す反復的な仮説検証型の開発スタイルの一つである「アジャイル開発」が注目されています。また、産業人口が減少傾向にある中で多くの企業がデジタルビジネスシフトを進めることにより IT 人材の確保がますます難しい状況になると推察されています。

このような状況に対応するため、キヤノン ITS は企業の内製開発を強力に推進する Web Performer(※1)と、幅広い分野の開発案件にアジャイル開発を適用し豊富な知見を有する日立製作所のアジャイル開発コンサルティングサービス(※2)を組み合わせ「Web Performer アジャイル開発支援サービス」の提供を開始します。

Web Performerアジャイル開発支援サービス



本サービスは、まずシステム企画フェーズとして、キヤノン ITS と日立製作所が共同で策定した「アジャイル開発アセスメント」を用いて、お客さまとともに価値を創造するビジネステーマをヒアリングし、システムの最適な開発方法を提案します。続いてシステム構築フェーズとして、クラウドプラットフォーム「WebPerformer Cloud」を核としたアジャイル開発環境とリソースをワンストップで提供します。長年にわたり培ったローコード開発の経験や技能に基づく技術支援と、認定スクラムマスター(※3)によるコーチングにより、アジャイル開発手法でのシステム構築支援からプロジェクトへの定着化をサポートします。これにより、利用者のニーズに柔軟に対応したシステムを素早くリリースし「評価と改善」を繰り返すことができる組織、体制、ルールを整備でき、お客さまのデジタルシフトを加速することができます。

キヤノン ITS は、「Web Performer」に関連するサービスを継続的に拡充することでローコード開発プラットフォームの市場拡大を図り、2022 年までに 50 億円(導入支援、システム開発を含む)の売上を目指します。今後も市場の動向やビジネスの変化に対応した機能とサービスを追加していく予定です。

Web Performer アジャイル開発支援サービスの特長

本サービスは以下の 3 つのメニューから構成されています。

1. Web Performer アジャイル開発プラットフォーム提供サービス

システム構築を迅速に開始するため開発に必要なソフトウェア、ツール(チケット管理ツール、構成管理ツール、コミュニケーション管理ツール等)を提供します。本サービスは、アジャイル開発終了後に開発プラットフォームを自社に持ち帰り開発が継続できるなど柔軟な活用が可能です。

2. アジャイル開発コーチングサービス

認定スクラムマスター資格保持者をはじめとするキヤノン ITS と日立製作所の経験豊富な技術者がアジャイル開発の代表的な手法であるスクラムを用いたアジャイル開発の導入および定着を支援します。

3. プロジェクトルーム提供サービス

アジャイル開発ではお客さまとプロジェクトメンバーが活発にコミュニケーションをとりながら協創することが重要となります。キヤノン ITS の各拠点に設置するプロジェクトルームおよび、日立製作所のアジャイル開発コンサルティングサービスで提供される協創空間提供サービスで利用可能なプロジェクトルーム(※4)を利用することができます。プロジェクトルームに集合できない場合でも、本サービスがご提供するコミュニケーション管理ツールを活用することで円滑なコミュニケーションが可能となります。

株式会社日立製作所様からのエンドースメント

日立製作所は、キャノン IT ソリューションズ様による「Web Performer アジャイル開発支援サービス」の提供開始を心より歓迎いたします。ローコード開発ツールを導入するお客さまが増えている一方で、アジャイル開発での活用に苦労しているお客さまも少なくありません。

今回の「Web Performer アジャイル開発支援サービス」で、アジャイル開発が適する案件の見極めからプロジェクトの完了までを支援することにより、お客さまが Web Performer とアジャイル開発の導入メリットを十分に享受いただけるものと確信しております。我々は今後ともキャノン IT ソリューションズ様と連携し、お客さまのデジタルトランスフォーメーションをサポートしてまいります。

株式会社日立製作所
アプリケーションサービス事業部
サービスソリューション本部 本部長
元山 厚

(※1) Web Performer

Web Performer は GUI による直感的な操作により開発期間を短縮し、Web アプリケーションの自動生成により品質の均一化を実現できる超高速開発（ローコード開発）プラットフォームです。2005 年より販売を開始し、変化するビジネスニーズや多様なシステム環境に対応した機能強化を実施するなど、長年にわたる自動生成への取り組みが評価され、2015 年から 4 年連続でシェア No. 1(*1)を獲得しています。

*1 株式会社ミック経済研究所「DX 実現に向けたソリューション市場動向 2019 年度動向」
<『設計・コード生成型』ライセンス市場動向より>

(※2) 日立製作所の「アジャイル開発コンサルティングサービス」

専門技術者によるアジャイル開発の導入教育や実践のコーチング、アジャイル開発の導入に伴う社内規約整備・標準化のコンサルティング、セミオーダーメイドでプロジェクトルームと開発環境を提供など、アジャイル開発の導入から定着までをトータルに支援するサービスです。

<https://www.hitachi.co.jp/agile-consulting/>

(※3) 認定スクラムマスター

スクラム関連の認定資格や研修プログラムを提供する国際組織 Scrum Alliance が認定している資格です。

(※4) プロジェクトルーム

日立製作所が提供するプロジェクトルームは、日立製作所の SE が参画する場合にのみ利用できません。

-
- 報道関係者のお問い合わせ先：企画本部 事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603（直通）
 - 一般の方のお問い合わせ先：SI サービス事業統括デジタルビジネス営業本部デジタルビジネス営業課
03-6636-5470（直通）
 - Web Performer ホームページ：<https://www.canon-its.co.jp/products/webperformercloud/>
 - ニュースリリースホームページ：[canon.jp/newsrelease](https://www.canon.jp/newsrelease)
-

■ 「Web Performer アジャイル開発支援サービス」 価格表

メニュー	サービス価格/月（税別）	提供開始時期
Web Performer アジャイル開発プラットフォーム提供サービス	個別見積	2020年6月15日
アジャイル開発コーチングサービス	100万円～	
プロジェクトルーム提供サービス	個別見積	